



# ニューエル・K・ホイットニー

1795 – 1850 年

アメリカ合衆国オハイオ州カートランドの成功した実業家

1831年, 教会の二人目のビショップとなった。

教会のビショップとして、ニューエルには貧しい人々や困っている人々を助ける務めがありました。ジョセフ・スミスは 1835 年にニューエルに祝福を授け、そのような人々に対して寛大であるようにと言いました。もしあなたが貧しい人々に対して寛大であるなら、主はあなたに対して寛大であられるだろうと、ジョセフは言いました。ニューエルは 1850 年に亡くなるまで、ビショップとして奉仕しました。